

地域密着型金融推進計画の取組みについて
(平成26年度上期)

石巻商工信用組合

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況のお知らせ

当組合では、平成25年7月、情報仲介機能・コンサルティング機能の発揮による、地域経済活性化への貢献、創業・新事業支援、経営改善支援等の課題への対応を織りこんだ「第5次地域密着型金融推進計画」を策定し、積極的に取り組んでいる処でございます。

つきましては、平成26年度上期の進捗状況を公表させていただきます。

平成 26年 11月

石巻商工信用組合

地域密着型金融推進計画の進捗状況（要約）

1. 平成25年4月～平成26年9月までの全体的な進捗状況

当組合では、平成25年7月に策定した、「第5次地域密着型金融推進計画」につきまして、既に組合員・取引先皆様方に計画の内容を開示させて頂き、その進捗状況を半期毎に公表することと致しておりましたが、平成25年4月～平成26年9月までの実施内容は下記の通りとなっておりますのでお知らせ致します。

「第5次地域密着型金融推進計画」は、地域内中小企業の皆さまに対し、コンサルティング機能を発揮による創業・新事業支援、経営改善支援、並びに、情報仲介機能の発揮による成長段階における更なる飛躍に向けた取組み支援について、お客様や地域の皆様のご要望にお応えすべく、「選択と集中」により、協同組織金融機関として相互扶助・非営利といった特性を生かし、皆様の経営安定に貢献する為に積極的に取組む方針であり、現在実施スケジュールに基づき着実に実践しているところでございます。

平成26年9月までの進捗状況につきましてその内容を要約しますと、平成25年度上期は① 推進計画の趣旨を全役職員へ周知徹底、② 組合員・取引先皆様への公表、③ 個別項目の計画推進の為の事前調査等、態勢整備を行いました。平成26年度上期につきましては、個別項目実施スケジュールに基づき活動しており、実効性のある取組みとなっているものと確信しているところでございます。

尚、各項目の進捗状況につきましては、平成26年度上期に取組みをしました点を中心に掲載させて頂きました。又、平成26年度中の取組みにつきましては、平成27年5月中に公表する予定となっております。

2. 地域密着型金融推進計画に基づく個別取組みの進捗状況

項 目	内 容	
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮		
(1) 創業・新事業支援		
公的制度やネットワークを活用した情報提供・ 相談機能の強化	取組み方針 及び目標	・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を通じて、専門家派遣等により創業・新事業支援事業の相談支援を実施致します。 ・(独)中小企業基盤整備機構等との公的機関のネットワークを活用した相談支援の取組みを行う方針であります。
	具体的取組策	・経営セミナー開催により、創業・新事業創出を目指す企業への機会ニーズの提供を行ってまいります。 ・創業・新事業案件の審査能力強化のため「目利き能力向上」各種セミナー等への積極的な参加を実施致します。
	スケジュール	25年度～27年度 ・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用した創業、新事業案件の相談支援を実施致します。 ・信用保証協会の創業関連保証制度の活用を徹底してまいります。 ・(独)中小企業基盤整備機構等を活用、情報提供を実施致します。
	進捗状況	・平成26年度は「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」の支援機関として、創業・新事業等の相談支援の体制を強化致しました。 ・経営力強化支援法に係る認定支援機関として、26年度上期は創業補助金公募申請の相談支援を3社実施させて頂きました。 ・創業・新事業支援の取扱いとして、26年度上期は9件、73百万円の実績がございました。 ・宮城県信用組合協会主催の「目利き講座」に渉外担当者10名を派遣、財務分析能力向上及び相談機能のスキルアップを図りました。

項 目	内 容	
(2)成長段階における更なる飛躍		
地域の中小企業に対する情報仲介機能の発揮	取組み方針 及び目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公的機関との連携セミナーを開催、情報仲介機能を発揮し、中小企業支援を強化した相談支援等の連携を推進してまいります。 ・中小企業支援施策等の会議、セミナーに積極的に参加し、情報仲介機能を強化した取組みを実施してまいります。
	具体的取組策	<ul style="list-style-type: none"> ・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」の構成機関として、連携したセミナー、ビジネスマッチング、連絡会議等に積極的に参加し、地域への情報仲介機能を発揮してまいります。 ・産学官連携事業等を今後検討してまいります。
	スケジュール	25年度～27年度 <ul style="list-style-type: none"> ・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」の構成機関として、連携したセミナー、ビジネスマッチング、連絡会議等に参加し、地域へ情報を発信してまいります。 ・(株)中小企業基盤整備機構と連携セミナーを開催し、情報仲介機能を強化した取組みを実施してまいります。
	進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「みやぎ地域産業支援プラットフォーム」の構成機関として、連絡会議に本部担当次長が出席、情報交換を行いました。 ・中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業に係る、相談支援及び情報提供をさせて頂きました。 ・中小企業庁の各種制度に係る小冊子を送付、営業店を通じて各種中小企業支援施策等の情報提供をさせて頂きました。 ・お取引先へ「東京ビジネスサミット2014」の情報提供を行い、ビジネスマッチング支援として4社の出展サポートを実施させて頂きました。
(3)経営改善支援		
経営課題に関する情報提供及びソリューションの提案	取組み方針 及び目標	<ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省の支援事業「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を積極的に活用し、専門家を派遣する支援を行います。 ・「SKC中小企業再生支援システム」を活用し、本部・営業店が一体となったコンサルティング機能の発揮による経営相談支援を図ってまいります。
	具体的取組策	<ul style="list-style-type: none"> ・経済産業省の支援事業「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を積極的に活用、併せて「SKC中小企業再生支援システム」帳票を活用した経営改善支援を実施致します。又、(独)中小企業基盤整備機構との連携による各種制度の活用を図ってまいります。
	スケジュール	25年度～27年度 <ul style="list-style-type: none"> ・再生支援対象先を毎期選定見直し、経営改善計画資料等を再整備した支援を実施します。又、「SKC中小企業再生支援システム」を活用した帳票による改善支援を実施します。 ・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用した経営改善支援を実施してまいります。
	進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度は「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」の支援機関として、中小企業の皆さまが抱える経営課題に対し支援活動を実施させて頂き、26年度上期は経営相談44件、専門家派遣21件の取組み実績となりました。 ・平成26年度は52先を事業者取引先再生支援先に指定させて頂き、「SKC中小企業再生支援システム」を活用した支援を実施致しました。また、平成26年度上期は中小企業再生支援協議会と2社個別協議させて頂きました。 ・平成26年度上期も中小企業診断士による経営相談会を毎月開催し、経営相談支援体制の強化を図りました。
(4)東日本大震災被災者支援		
宮城産業復興機構、(株)東日本大震災事業者再生支援機構、中小企業再生支援協議会等、他機関との連携	取組み方針 及び目標	<ul style="list-style-type: none"> ・事業再生事案に応じて「中小企業再生支援協議会」等を活用し、事業再生の相談支援を図ってまいります。 ・東日本大震災で被害を受けた被災事業者の再生支援の相談対応として、宮城産業復興機構等と連携して取組んでまいります。
	具体的取組策	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業再生支援協議会事案先の事業再生計画に対し、継続的な面談並びに再生計画書の進捗状況の助言などの相談支援を行います。 ・宮城産業復興機構、(株)東日本大震災事業者再生支援機構の買取り支援先に対し、モニタリング活動等再生支援の相談を行ってまいります。
	スケジュール	25年度～27年度 <ul style="list-style-type: none"> ・「事業再生」をテーマとした経営セミナー開催により情報提供の支援を実施致します。 ・中小企業再生支援協議会等の再生支援先へ継続的な面談及びモニタリング等により助言と改善支援活動を実施してまいります。

項 目	内 容	
	進捗状況	<p>・当組合の取引先において、「宮城産業復興機構」・「(株)東日本大震災事業者再生支援機構」との連携により、被災事業者負担軽減の為、債務の買取支援を取組みさせて頂き、平成26年9月末現在、両機構合わせて支援決定又は買取決定先が89先、相談継続先が31先ございました。</p> <p>・中小企業再生支援協議会と個別相談を実施、今後も継続して事業再生事案に対しては、連携して取組む所存であります。</p>
(5) 事業価値を見極める融資の推進		
目利き能力の向上、人材育成	取組み方針及び目標	<p>・外部研修及び内部研修の受講及び「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用し、中小企業等への提案内容の検討等により役職員の中小企業支援スキルの向上を図ります。</p>
	具体的取組策	<p>・全国信用組合中央協会、宮城県信用組合協会及び中小企業経営支援に関する通信教育の受講を実施すると共に、外部講師等による研修を実施致します。 ・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用し、中小企業支援スキルの向上を図ってまいります。</p>
	スケジュール	<p>25年度～27年度</p> <p>・中小企業経営支援に関する通信教育の実施、全国信用組合中央協会等の主催研修へ役職員を派遣しスキルアップを図ってまいります。</p> <p>・公的機関セミナーへの参加、「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」の活用により、提案営業のスキルアップを図ってまいります。</p>
	進捗状況	<p>・平成26年度上期、宮城県信用組合協会主催の研修会に、5月「融資推進活性化講座」に渉外担当者11名、8月「目利き講座」に渉外担当者10名、9月「融資推進部会研修会」に営業課長他13名をそれぞれ派遣し、中小企業支援のスキルアップを図りました。</p> <p>・平成26年8月東北経済産業局主催の認定支援機関向け「海外展開支援研修」、9月(独)中小企業基盤整備機構主催の「事業承継支援会議」、9月宮城県経済商工観光部主催の「知的財産活用勉強会」に復興支援室次長を派遣し、中核人材の育成を図りました。</p>
(6) 中小企業に適した資金提供手法の徹底		
事業者への資金ニーズに対するきめ細やかな対応	取組み方針及び目標	<p>・お客さま個々の案件に対してITを活用した相談機能を充実すると共に、当組合独自商品の開発によりきめ細やかな対応を行っていく方針です。</p> <p>・渉外担当者のレベルアップにより、お客さまのニーズに対応できる営業推進態勢を実践してまいります。</p>
	具体的取組策	<p>・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」の専門家派遣を積極活用し、相談・提案活動を重視した推進を図ってまいります。</p> <p>・震災関連融資、当組合独自の「パートナー」、「リレーション」の積極的な取組みを実施致します。</p>
	スケジュール	<p>25年度～27年度</p> <p>・融資推進プロジェクト会議の開催等により、営業推進体制の充実を図ります。 ・当組合融資商品の見直し整備及び新商品の開発の検討を行います。 ・宮城県信用保証協会融資の研修会を実施致します。 ・信用格付けシステム及びしんくみネットの活用を実施致します。</p>
	進捗状況	<p>・平成26年9月に宮城県信用保証協会の研修に渉外担当者12名が受講し、提案営業等の融資スキルのアップを図りました。</p> <p>・平成26年度上期「パートナー」及び「リレーション」等の取組みは10件71百万円の実績がございました。又、東日本大震災の復興関連融資相談を積極的に行った結果、平成26年度上期「震災関連制度融資」の取組みとして、81件1,210百万円実績となっております。</p> <p>・「経営者保証に関するガイドライン」を踏まえ、取引先の経営状況、財務状況等を把握し経営者保証に依存しない融資の取組みを推進しました。</p>
2. 地域の面的再生への積極的な参画		
(1) 地域の面的再生		
地方公共団体、経済団体等との連携	取組み方針及び目標	<p>・行政当局からの要請及び商工会議所・商工会との連携による将来ビジョンの策定に積極的に参加してまいります。 ・東日本大震災の地域復興の推進会議等に参加してまいります。 ・地域活性化に向けた商工団体、第3セクター機関の取組みへ積極的に協力支援してまいります。</p>
	具体的取組策	<p>・地方公共団体が企画する街づくり委員会及び商工会議所等で推進している協議会へ積極的に参加し地域ビジョン造りに貢献してまいります。</p>

項 目	内 容	
	具体的取組策 スケジ ュール 25年度 ~ 27年度	<ul style="list-style-type: none"> ・全信組連、全信中協等中央機関より他地域での地域活性化情報提供を当地域へ発信し、街づくりに貢献してまいります。 ・各公共団体、経済団体等との連携を強化し、ビジネスマッチング支援の取組みを支援致します。・産学金連携等へ積極的に参加致します。 ・震災復興協議会、石巻市中心市街地活性化等へ参画し、地域活性化の為、商工団体、他公的機関からの要請に積極的に対応してまいります。 ・平成26年度は、経済産業省の中小企業支援事業である「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し、「みやぎ地域産業支援プラットフォーム」の構成機関として、宮城県商工会連合会・宮城県中小企業団体中央会等と連携し、専門家派遣の取組みを実施致しました。 ・石巻商工会議所主催「地域政策研究懇談会」・「石巻市・石巻商工会議所との懇談会」・「中心市街地活性化協議会」等に出席致しました。 ・今後も、地方公共団体・商工会議所等の各種協議会に継続的に参加し、地域のビジョン策定等の協力を強化する所存であります。
(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供		
地域社会への貢献・還元	取組み方針 及び目標	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロール活動を展開し、地域住民が安心して暮らせる町づくりの支援と「しんくみピーターパンカード」の取扱を通じた子供会育成会連合会等の活動の支援を継続実施してまいります。・「緑のある街づくり推進運動」の植樹寄贈事業等を踏まえ、地域還元事業を実施してまいります。
	具体的取組策	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急避難場所として営業店を「こども110番」連絡所とすると共に、バイクに防犯ステッカーを貼付し、防犯パトロール活動を実施してまいります ・「しんくみピーターパンカード」利用代金の一定割合を各地区の子供会育成会連合会等に寄贈して活動を支援してまいります。
	スケジ ュール 25年度 ~ 27年度	<ul style="list-style-type: none"> ・所轄警察署の定期的な会議等へ参加し情報交換を図ってまいります。・「しんくみピーターパンカード」の取扱いを通じて子供会育成会連合会等の継続支援をしてまいります。・地域社会の貢献事業として「緑のある街づくり運動」を継続してまいります。
	進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年9月石巻市・東松島市・登米町子ども育成会、石巻管内特別支援学級後援団体連絡協議会、松島町いるかの会宛「しんくみピーターパンカード」に係る寄付金に当組合の義援金を加え、支援活動を継続実施させて頂きました。 ・「しんくみの日週間」にちなんで全国統一として9月3日役職員62名が参加し、47名が献血を行いました。 ・営業活動用のバイクに防犯ステッカーを添付し、渉外活動を通じた防犯パトロール活動の展開並びに各営業店を地域の子どもの緊急避難場所として提供させて頂き、地域一体となった取組みを展開しております。
3. 地域の利用者に対する積極的な情報発信		
半期毎の進捗状況の公表	取組み方針 及び目標	<ul style="list-style-type: none"> ・半期毎の進捗状況を継続的に公表してまいります。
	具体的取組策	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況につきましては、店舗備え置き並びに当組合ホームページへの掲載により内容を公表してまいります。又、一部項目につきましてはディスクロージャー誌等により公表してまいります。
	スケジ ュール 25年度 ~ 27年度	<ul style="list-style-type: none"> ・半期毎に地域密着型金融推進計画の進捗状況を公表してまいります。 ・基本的には平成27年度まで継続実施と致しますが、金融情勢の大幅な変化があれば、取組み項目の変更等について検討してまいります。
	進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域密着型金融推進計画」の進捗状況につきましては、店頭備え置き並びにホームページにより半期毎に公表致しております。 ・平成26年度上期には、平成25年度の第5次地域密着型金融推進計画の取組みについてを公表致しております。